

浅間山の生立ち

浅間山は10万年前から何度も噴火をくりかえしてきた活火山です。



歴史時代の主な噴火災害

昔の記録に残っている浅間山の噴火災害のうちとくに被害が大きかったものを紹介します

天明の噴火

天明の噴火は、1783(天明3)年5月9日*に始まってから、噴火したり収まったりを繰り返しながら、次第に活動が大きくなっていきました。7月27日*頃から噴火が連続するようになり、8月4日から5日*にかけて、最も激しい噴火が起こりました。(※新編)

発生した現象	<ul style="list-style-type: none"> 火山灰 噴石 吾妻火砕流 鎌原土石なだれ 天明泥流 沓掛泥流 鬼押し出し溶岩流
主な被災地域	<ul style="list-style-type: none"> 山麓の鎌原集落 軽井沢町(当時の軽井沢宿) 吾妻川沿いの地域
死者	・1400名以上
倒壊家屋	・1000棟以上

天仁の噴火

1108(天仁元)年にも、浅間山は大噴火を起こしました。古い時代のことなので天明の噴火ほどの記録は残っていませんが、中御門右大臣藤原宗忠の書いた「中右記」に噴火のときの様子が記されています。

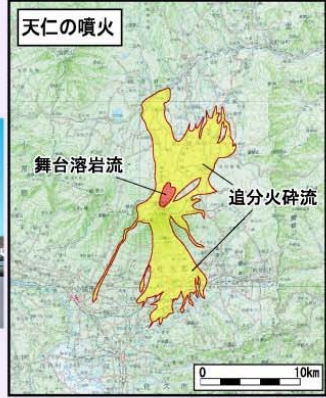
発生した現象	<ul style="list-style-type: none"> 火山灰(前橋で20センチメートル以上の厚さに積もりました) 噴石 追分火砕流(約80平方キロメートル以上を覆いました) 舞台溶岩流 <p>[火山噴出物の量は天明の噴火の2倍以上]</p>
--------	--



「国内に麻間峯という高山がある。治暦年間に煙を噴いたが、その後しばらく収まっていた。天仁元年七月二十一日に猛然と噴火を始め、煙は天まで登り、砂礫は国内に降りそそぎ、国内の田畑は全滅してしまった。一国の被害でこれほどひどい例は未だかつてない。稀な不思議の事件なので記し置くものである。」
 十旧暦 「中右記」の現代語訳

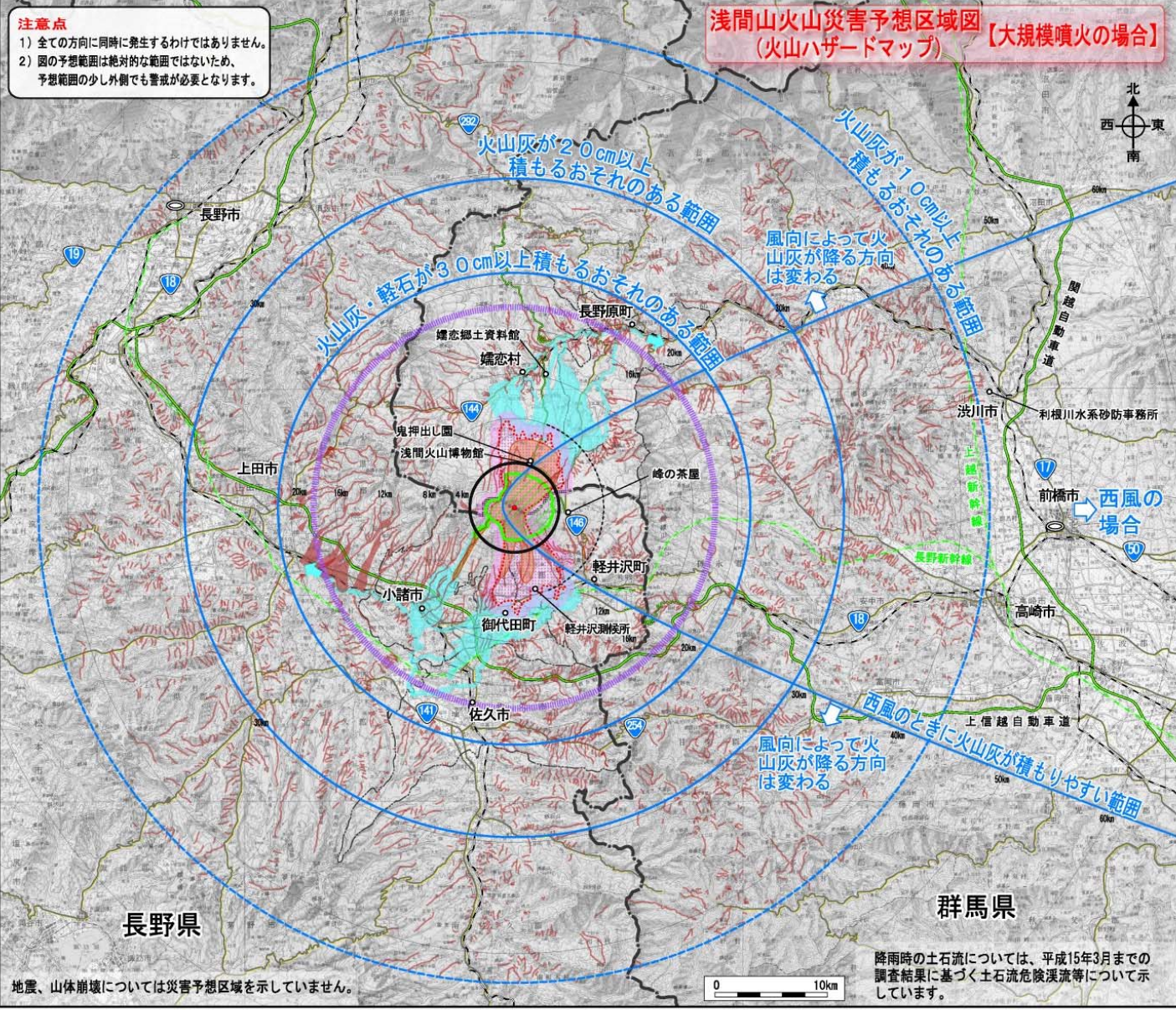


天明泥流の流下範囲
 1783(天明3)年の噴火で発生した泥流の流下範囲を示しています。
 天明泥流が発生の原因になった「鎌原土石なだれ」の流下範囲を示しています。

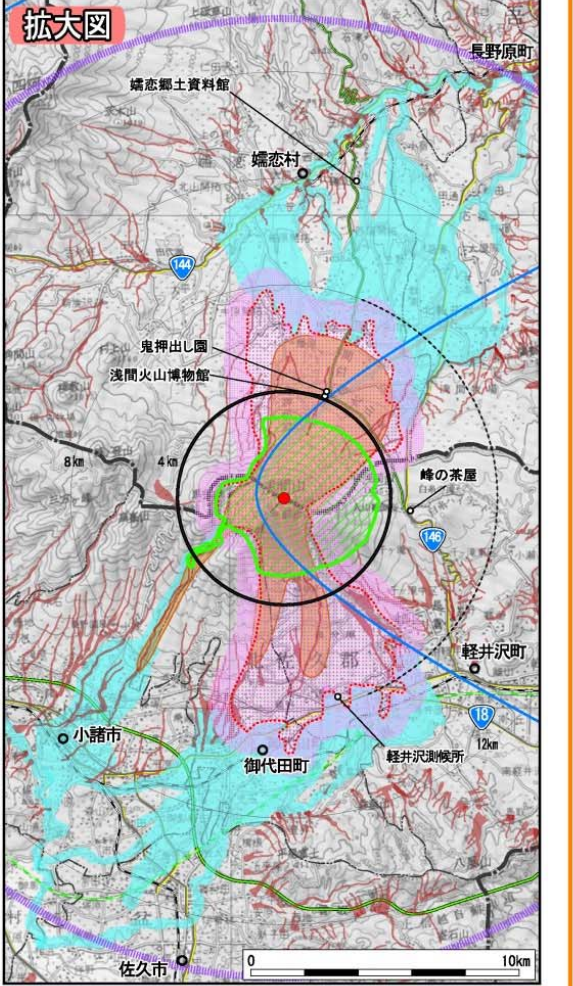


もしも天明の噴火のような大噴火がおきたら...

浅間山は過去2千年間に3回の大噴火を起こしました。たくさんの被害を出した「天明の噴火」もそのうちの一つにあたります。



この欄に示す2枚の予想図は、天明の噴火と同じような大規模な噴火が、浅間山の山頂火口から北側(群馬県側)あるいは南側(長野県側)に向かって発生した場合の災害予想区域を示しています。



浅間山では、天明の噴火よりも大きな規模の噴火が起こることもあります。例えば、天仁の噴火は天明の噴火の2倍以上の規模でした。もしも、天仁の噴火のような大規模な噴火が起きた場合には、左の図に示したよりもさらに広い範囲に火砕流や融雪型火山泥流の被害がおよぶと予想されます。

記号の色と意味

想定火口	火山ガス	噴石	空振	火山灰(降灰)	降雨時の土石流	火砕流と熱風	融雪型火山泥流	溶岩流
浅間山の山頂火口を想定しています。	高濃度のガスが溜まりやすい予想範囲です。	実線: こぶしより大きい噴石が飛んでくる予想範囲です(半径4km)。破線: 風下側で小石が飛んでくる予想範囲です(半径8km)。	空振による被害を受ける予想範囲です(半径18km)。	火山灰が積もる予想範囲です。大規模噴火の時には軽石も混ざって降ります。	降雨時の土石流の流下予想範囲です。	火砕流と熱風の流下予想範囲です。	積雪期の融雪型火山泥流の流下予想範囲です。	溶岩流の流下予想範囲です。

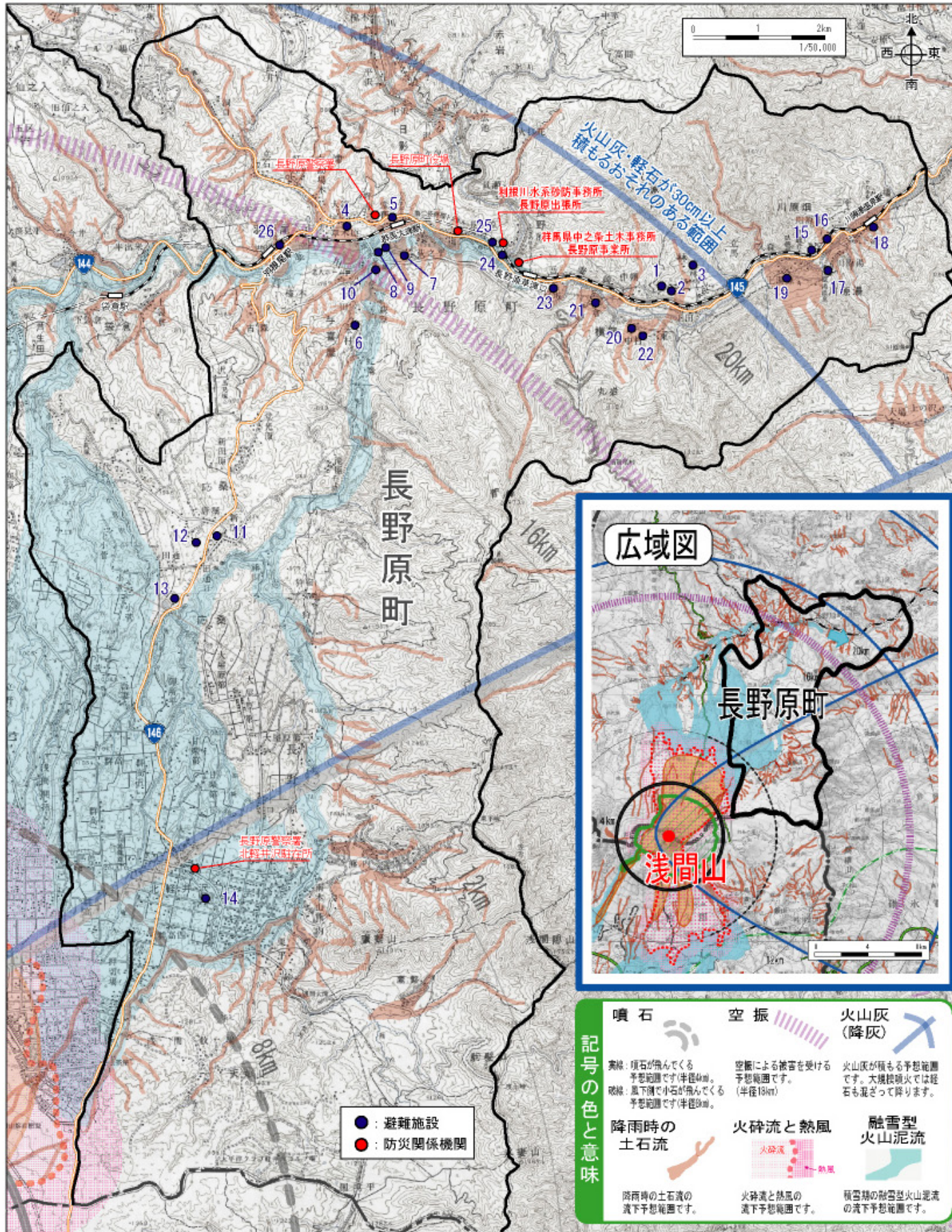
避難施設

避難の際には、町役場からの指示に従って行動してください。避難が必要になった時には、防災行政無線などで町役場から噴火の被害を受けにくい避難施設が指定されます。

下に示した噴火の影響範囲は、天明の噴火と同規模の噴火が発生したときの予想範囲です。なお、これよりも大規模な噴火が起きた場合には、さらに広い範囲に影響が及ぶと予想されます。

避難に関する問い合わせ先

長野原町役場 電話0279-82-2244



地区別の避難施設一覧

地区	番号	施設名	所在地	電話 (0279)
林	1	林地区多目的集会施設	林500	82-3660
	2	ダム相談センター		82-2919
	3	町立第1小学校	林 甲1394	82-2145
大津	4	大津地区多目的集会施設	大津244-2	82-2426
	5	町立中央小学校	大津4	82-2026
与喜屋	6	与喜屋公民館	与喜屋0	82-2008
	7	山村開発センター	与喜屋174	82-4517
	8	若人の館	"	82-2248
	9	屋内運動場	"	82-4260
	10	多目的集会施設	与喜屋326-4	82-3305
応桑	11	町立応桑小学校	応桑20-2	85-2002
	12	応桑地区多目的集会施設	応桑271-2	85-2821
北軽井沢	13	町立西中学校	北軽井沢1542-310	85-2249
	14	町立北軽井沢小学校	北軽井沢1942-44	84-3010
川原畑	15	住民センター	川原畑	83-2601
	16	ダム相談センター	"	-
川原湯	17	住民センター(玉湯)	川原湯	83-2591
	18	ダム総合相談センター	"	-
	19	上湯原住民センター	"	-
横壁	20	住民センター	横壁	-
	21	小倉住民センター	"	-
長野原	22	ダム相談センター	"	-
	23	町立東中学校	長野原1174	82-2064
	24	ダム相談センター	"	-
羽根尾	25	長野原地区住民センター	長野原239-2	82-2366
	26	羽根尾生活改善センター	羽根尾241	82-3688

※観光客、別荘滞在者の方へ
避難を必要とするような大規模な噴火は、事前の兆候があるとされています。そのような情報はテレビやラジオから取得できます。町でも防災無線や広報車によってお知らせいたします。その場合は落ち着いて、町内の避難所ではなく安全なご自宅へお帰りください。

防災関係機関連絡先

関係機関名	電話
役場 長野原町役場	0279-82-2244
消防 吾妻広域消防西部消防署 長野原分署	0279-82-3119
長野原町消防団	0279-82-2244
警察 長野原警察署	0279-82-0110
長野原警察署 北軽井沢駐在所	0279-84-2694
火山観測 気象庁 軽井沢観測所	0267-45-1304
東京大学 浅間火山観測所	0267-45-7551
ライフライン 東京電力(株) 長野原営業所	0279-82-2021
NTT-ME群馬(お客様センター)	113
群馬県 中之条行政事務所 総務部経済課	0279-75-3301
群馬県 中之条土木事務所 長野原事業所	0279-82-2040
国土交通省 ハツ場ダム工事事務所	0279-82-2311
国土交通省 利根川水系砂防事務所	0279-22-4177 (代表)
国土交通省 利根川水系砂防事務所長野原出張所	0279-82-2138
財団法人 砂防・地すべり技術センター	03-5276-3272

普段から災害に備えて

浅間山ではどのような噴火災害が考えられるのかこの「浅間山火山防災マップ」で知っておきましょう。

普段から非常持ち出し品を備えておきましょう。

家族みんなで避難場所を確認しておきましょう。

地震に備えて家具の固定や壁の補強をしておきましょう。

もし噴火がはじまったら？

気象庁が発表する「火山情報」に注意しましょう。

町長から避難勧告などの指示があった場合には従いましょう。

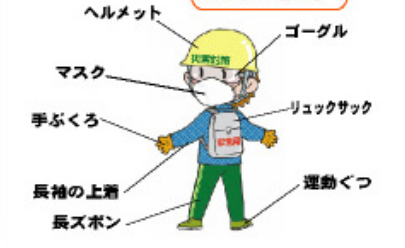
臨時火山情報がでたら、その後のニュースや役場の情報に注意しましょう。緊急火山情報がでたら、いつでも避難できる準備をしましょう。

テレビやラジオ、役場の広報などから正しい情報入手し、デマやうわさ話にまどわされないようにしましょう。

避難する場合は・・・

- あわてず落ち着いて行動する。
- 戸締り、電気、ガスの元栓を確認する。
- 貴重品を忘れずに持つ。
- 市街地では車を使わず歩いて避難する。
- お年寄り、赤ちゃん、身体の不自由な人、外国人などの避難を助けましょう。

避難の格好



災害用伝言ダイヤル(171)

避難時の安否情報の確認には、NTTの「災害用伝言ダイヤル」が便利です。
番号なしで「171」にかける。自動アナウンスにしたがって簡単に自分のメッセージを録音。知人の安否情報を再生できます。

避難のときの持ち出し品

噴火が長引くと、避難先で何日も暮らすことも考えられます。大切なものはすぐに持ち出せるよう、心がけておきましょう。

特に火山噴火の時に必要となるもの

- ヘルメット(防災ずきん) → 噴石や落下物から頭部を守る。
- マスク → 細かい火山灰を吸い込むのを防ぐ。
- ゴーグル → 細かい火山灰から目を守る。

主な持ち出し品リスト

- 必要なものにしるしをつけて、普段から備えておきましょう。
- 着替え、下着類
 - 洗面用具、衛生用品
 - 手ぶくろ・軍手
 - かき、カッパ
 - リュックサック
 - 毛布・タオル
 - 非常食、嗜好品
 - 懐中電灯と電池
 - 携帯ラジオ、テレビ、電池
 - 常備薬、救急箱
 - 現金、小銭
 - シート、ビニール袋
 - ガムテープ(粘着テープ)
 - (腕)時計
 - 通帳、カード、印鑑、証券など
 - 健康保険証
 - 携帯電話(充電器など)
 - ライター
 - ちり紙、ティッシュペーパー
 - ほ乳ビン、ミルク、おむつ、母子手帳(赤ちゃんがいる場合)
 - お年寄り用常備薬など(お年寄りがいる場合)
 - その他個人的な貴重品

(位牌や大切なアルバム、子供のメカ等)パソコンの重要なデータ、仕事の許可証など